



つくば歳時記

第10回つくば市100本のクリスマスツリーの点灯式・前夜祭が12月9日につくばセンター広場で行われた。地元聖歌隊によるコンサートなどが催され、多くの家族連れなどが訪れた(撮影・関田航一 体育専門学群)

「つくば市はこの20年間で、国が首都を取る『研究学園都市』として、目覚ましい進歩を

要なのでは。むしろ、新

図書館に喫茶設置

スターバックスが参入 利用者増とマナー改善狙う

中央図書館エントランスホールに設置されるコーヒー喫茶の委託業者が、12月5日、厚生理事会で承認された。委託業者はスターバックスコーヒー(本社 東京・渋谷区)で、来年3月上旬のオープンを予定している。全国の大学では、附属病院などにコーヒー専門店が出店している例や横浜国立大学の附属図書館に生協が運営する喫茶はあるが、附属図書館に専門店が設置されるのは、本学が初めて。

設置場所は中央図書館エントランスホールにあった新聞閲覧コーナーで、工事は、図書館利用者減少に対する増加効果の期待だ。これまで、新聞閲覧のついでに図書も利用してもらおうと、エントランスホールに飲食の場を設けることを、閲覧席で飲食することを止めようという狙いもある。閲覧席での飲食は本来禁止されているが、当たり前になってきているのが現状だ。

植松貞夫附属図書館長は「学生にとって、勉強の合間などに、リフレッシュできる空間となしてほしい。また、閲覧席での飲食が目立つので、これを機に改善されれば」と後者の目的を強調した。

図書館利用者の昨学年の男性は「喫茶を設置することでは知らなかった。設置自体はいいと思う。できたら利用する」と設置について肯定的だ。一方、生物1年の男性は「図書館には必要なのでは。むしろ、新

聞が利用しづらくなったのが残念」と否定的な意見を述べた。

エントランスホールへの喫茶設置は、今年5月ごろ、図書館から厚生会に、口頭で要請があった。6月に図書館が素案を作成し、7月に厚生理事会に提出した。その後、厚生会連絡委員会付託業者の選定などが行われた。

公募による業者説明会には5社が参加し、その中でスターバックスコーヒーとドトールコーヒー(本社 東京・渋谷区)の2社が企画提案書を提出した。11月8日に行われた、オプザバーの学生を含めた連絡委員会による業者説明会に

は5社が参加し、その中でスターバックスコーヒーとドトールコーヒー(本社 東京・渋谷区)の2社が企画提案書を提出した。11月8日に行われた、オプザバーの学生を含めた連絡委員会による業者説明会に

員10人による評価の結果はほぼ互角で、どちらに委託するかは決まらなかった。評価後に行われた議論では、ドトールコーヒーの方が、100円程度値段設定が低い、という意見もあった。後日、業者に直接ヒアリングを行い、その後、理事長を除いた連絡委員会委員4人で拳手をたたき、スターバックスコーヒーに決定した。

厚生会理事長の腰塚武志副学長(学生生活担当)は「どちらの業者でも問題はなかった。ただ、直接話を聞いた感触では、スターバックスコーヒーの方が業務内容に対する対応がしっ

かりしていた。また、社員教育がしっかりしているのめ手を話した。

20年目のつくば市と本学 今後の展望を探る

今年つくば市は市制20周年を迎えた。より成熟した都市へと成長を続けるつくば市と、本学との関係はどう変化していくのか。市原健一市長(写真)にインタビューした。本紙 齋藤電太・比較文化学類)

つくば市はこの20年間で、国が首都を取る『研究学園都市』として、目覚ましい進歩を

要なのでは。むしろ、新

聞が利用しづらくなったのが残念」と否定的な意見を述べた。

エントランスホールへの喫茶設置は、今年5月ごろ、図書館から厚生会に、口頭で要請があった。6月に図書館が素案を作成し、7月に厚生理事会に提出した。その後、厚生会連絡委員会付託業者の選定などが行われた。

つくばマラソン 史上最多、1万3308人 本学職員の高橋雅一さん優勝

市、読売新聞などが11月25日、本学陸上競技場をメイン会場に行われた。好天の中、史上最多となる1万3308人のランナーが汗を流した。男子フルマラソンの部では、本学職員の高橋雅一さん(東京陸教・33)が2時間25分01秒のタイムで優勝した。(12面に関連記事)



一斉にスタートを切った(本学西ループで)

走ったメクボ・J・モタス選手(山梨学院大)らが参加した。フルマラソン男子の部では高橋さんが、女子の部では翔ひろ子さん(千葉県佐倉市陸協)が2時間42分21秒でそれぞれ優勝した。翔さんは4連覇を果たした。

めでのフルマラソンで、30キロ以降はきつかった。また挑戦したい」と話した。また、体育専門学群開設の自由科目「つくばマラソン」の受講者約90人も参加した。週1回の授業で講義と実技を行ってきた。担当の鍋倉賢治准教授(体育)は「当日は、最高のマラソン日和だった。今年から折り返し地点での時間制限が設けられ、その影響で完走者は例年よりやや少なかった」と話した。

「街灯を増やしてほしい」など、本学が行方に対して持っている要望については、街灯は、治安上問題のあるところから順次設置していく。街灯の中には、街路樹の枝に覆われている。今後、つくば市の発展と共に、本学との関係はどう変化するか。

成熟した研究学園都市として、人工的な街でなく、人間のおいがある街作りをしたい。そのためには、学生の協力が不可欠だ。ボランティアやインターンシップなど、地域に出て行って学生のマンパワーを地域のために活用してほしい。

「若者が根づく街作りをマンパワー地域へ活用

員も半数が筑波大卒だ。地域企業でのインターンシップも進んでいる。市として、若者が根づいたと思えるような街づくりに取り組むことが重要だ。卒業後の受け皿作りにも取り組むつもりだ。

筑波大学新聞

第266号
編集責任 筑波大学新聞
編集委員会
委員長 中村紀一
TEL: 029(853)2040・6699
E-mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp
月刊
発行所 筑波大学
茨城県つくば市
天王台1-1-1

紙面から

「芸術」が共通科目に
総合造形「不審者、ノック13回」上演
サッカー 窮地脱出し一部残留
ハンド全日本学生 女子接戦制し2連覇
第三エリア食堂 5カ月ぶりに再開
ホットスパ 追越・平砂から撤退

特集 6,7
障害を 知る 助ける 共に生きる

ミニ特集 3
医療・語学・法律・国際……
自主研究会に迫る

筑波おし

つくばでは、旧暦の初午の後、北関東方面の伝統料理「すみっかれ」を作るという。今では一部でしか作らないが、粗くおろした大根おろしと人参などを煮て、しょうゆや酢を味付ける。冷ましてもよいが、寒い冬に体が温まる伝統食だ。すみっかれを「筑波おろし」と紹介しているテレビ番組があった。実際は、地元ではそう呼ばないらしいが、粗めの大根おろしを使うこと、全国に知られる筑波の季節風「筑波おろし」をかけてのことだろうか。筑波おろしは、筑波山からの吹き下ろしだとよく誤解される。しかし、本当は冬に吹く北西の季節風を、関東の名山・筑波山から名前を取り、筑波おろしと呼んでいる。つくばの冬は寒い。2年前に横浜から出て来て、同じ関東でこれほど違うものかと驚いた。茨城県内では大子町に続き、2番目に寒い。原因は筑波おろしという意見が一般的だが、筑波山の南側のふもととは、さほど寒くないという。地元の人曰く、筑波山の西から北、学園都市方面が寒いのは、栃木から来る「日光おろし」の通り道でもあるからだ。ついでに12月に入り、寒さとの戦いが始まった。筑波おろしや日光おろしに負けて家に閉じこもるのではなく、外に出ていくことで、つくばの文化や生活に触れることができる。私は初めてすみっかれを、食へに行きたいと思う。

総合造形パフォーマンス 「不審者、ノック13回」上演



「多生之・エン」。赤い風船が観客の目を引いた

「異価値観」の世界を作る

体専生4人も参加

芸術専門学群開設の授業「展示・造形パフォーマンス」の成果発表として、13人の受講者による「不審者、ノック13回」が、11月22日午後6時半から、総合研究棟D北側デッキで行われた。気温が低く風も強い中、約120人が訪れた。今年でおよそ30回目となるパフォーマンスは、本学出身のアートユニット「明和電機」も出演していた伝統あるイベントだ。今年は体育専門学群の学生4人も参加し、日常とは全く違った「異価値観」の世界を作り出した。

「不審者」が観客席後方から観客の間を縫って、ステージへ姿を現した。パフォーマンスでは観客席の中に入り、観客に抱擁したり、口に含んだ水を吹きかける演出も見られた。寒かたは人それぞれだ。「投げ石」は人だけがな場所にも向けられている。総合研究棟Dという研究者の集まる場所でのこのようなパフォーマンスをする中で、その場所への敬意を込めて、パフォーマンスは、白い衣装をまとって肩車をし、下の4人が妊婦のようにお腹を抱えた4組のパフォーマーが、

「多生之・エン」は、白い衣装をまとって肩車をし、下の4人が妊婦のようにお腹を抱えた4組のパフォーマーが、

ティーンに現れた。次第に中央に集まって動きが止まる。衣装がたくし上げられてお腹を抱えられた赤い風船が姿を現した。次の瞬間4つの赤い風船が宙を舞い、観客は顔を上げて夜空に消えていく風船を目で追いかけた。

科学の報道姿勢説く メディア監視も視野に

バイオeカフエ

バイオ科学に関する現代的テーマについて学生や市民が研究者と語り合う「第17回バイオeカフエ」が、11月27日に総合交流会館で開かれ、お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科の白染教授が講演した。林正男(本名)教授が講演した。「メディアが伝えるバイオ研究」という題で、バイオ政治学という独自の研究分野の立場から、原子力やクローンなど、先端科学の研究テーマに対する報道姿勢への問題提起などを行った。白染教授は、「一般の人

ら刺激を受け、自分が変わってきた。そして、7年前のわが子の出会いがまた私を変えた。自分から生まれた子が、成長している。いろいろな体験。2つの人生を自分が体験している。心で、悩みも絶えないうえに面白かった。

原 点

GEN-TEN

小学校の頃から小学校教師になるまで自分のキャリアを思い描いていた。ずいぶん対象が異なっていたが、今、大学生と社会人大学院生の教員である。小さい頃から頑固であり、一人で決めて動き始めるというところがある。

一味違う運動指導目指す その人らしい生き方研究

橋本佐由理



た。それから子育てで支障研究にエネルギーが出た。

デンマークの体操学校に留学し、半年間異国の地で体操三昧の日々を過ごした。帰国後は、5年間運動指導と家庭教師をしながらフリーターだった。周りはあきれつつも頑固に自分の好きなこと

ことをしていき、ね、ついでに、博士課程に入った。先生や友人の力添えで、光学を専門とする主人と出会い結婚した。異分野の研究をする主人と話をすることは楽しく、研究にも刺激を受けた。多くの人の出会いが



私の世界

かつて田舎の文学少女だった私は小中学生のころ、世界文学全集などを読みまわり、西洋キリスト教社会に憧れを感じていた。大学でアラビア語を専攻することになった。キリスト教に対する憧れは変わらなず、ヘブライ語やアラビア語(イエス)が話していた言語、シリア語などを学ぶことで、将来は原始キリスト教を研究したいと熱望し

八木誠一著

真理考えるきっかけに キリストとイエス

も真実に具現した人であった」と人間イエスの本来の生き方を明らかにし、当時の日本のキリスト教界に大きな衝撃を与えた。八木先生は、ただの人とは最も真摯に神に服従する人のごときであると言いつつ、た。そしてイエスがなぜキリストとして崇拝されるようになったのか、仏教にも通じる普遍的なリアリティーを取り上げて、自由な人間の実存を明らかにした。そこには教会の権威主義によって祭り上げられたキリストではなく、イエスの厳しくもやさしい姿が浮かび上がる。



塩尻 和子

「キリストとイエス」はそのころ出版されたが、「イエスはただの人であった。ただの人の当たり前の生き方をもっと

る報道姿勢には、疑問を抱いていたが、フランス感覚が重要だというのがよくわかったと語った。白染教授は、名古屋大学大学院を修了後、本学生物

25日にかけて茨城県立つくば美術館(つくば市吾妻)で開催された。今年も昨年より127人多い1400人が訪れた。展示作品は、洋画27点、日本画21点、版画8点の計56点。つくば市内から来た女性は「細部まで手の込んだ丁寧な作品だが、全体としてのバランスはもう一歩。これからの課題にしてほしい」と話した。また23日には藤田志朗教授(芸術)ら教員4人による日本画の公開評議会が、25日は玉川信一教授(芸術)の

はしもと・さゆりの1964年生まれ。人間総合科学研究科ヒューマンケア科学専攻准教授。94年本学大学院修士課程体育研究科修了。2001年より現職。専門はヘルソクワウンセン学など。

芸術研究科修士課程と人間総合科学研究科前期芸術第23回MC展が、11月20

MC展 1400人が来場

専攻の院生36人が出展した第23回MC展が、11月20

日程

本学生6人が入選

第39回日展が11月20日12月9日にかけて行われ、本学生5人が彫刻部門で、1人が日本画部門で入選した。

日展は1907年に始まった国内最大級の公募展。入選者作品名は以下の通り。

▽彫刻部門 宮坂慎司(芸術・博士後期課程1年)「雨の端」、岸本晋也(同前期課程1年)「森の中の家のように」、森英顕(同)「閑話休題」、北野明子(芸術・修士課程2年)「温」、三政洋一(芸術・一貫制博士課程2年)「扉」▽日本画部門 門川池田真理子(同4年)

助ける 共に生きる

鳥山特任教授に聞く現状 障害学生支援室

本学は、開学以来多くの障害学生が在学し、学習支援の実績を培ってきた。各障害専門の教員に支えられた全学的な取り組みとしての障害学生支援室や学生サポートセンターなど、障害学生とともに成長する支援体制が本学の強みだ。今年から新しく支援を始めている発達障害とは何か。専門性の高い障害科学類の授業や全学を対象とした総合科目「サークル」での活動、他大学での取り組みを取材した(本紙・松本典子「人文文学類」鈴木真理、高橋俊樹、藤井沙織「社会学類」齋藤竜太「比較文化学類」小笹諒「体育専門学群」)

本学では今年度、障害学生支援委員会を発展させ、「障害学生支援室(室長 工藤典雄副学長・教育担当)を設置した。障害学生支援室は、障害科学系に所属する教員と保健管理センターの医師からなる専門部会のほか、学務部長や施設部長、身体障

害はそれぞれ支援室がある。視覚障害教育・研究支援室は、音声ソフトや、点字ディスプレイなどを備えた視覚障害者用のパソコンや、拡大読書機など視覚障害学生の勉強を支える機器が整備されている。聴覚教育・研究支援室では、学習補助者が聴覚障害学生

の調整や、講習会を行っている。山由子副室長(特任教授)は「障害のあるなしに関わらず、誰もが輝くキャンパスを目指したい」と話す。今後は、本学の支援についてまとめたパンフレットを入学時に配布し、支援の一度くらいは、友人、ポラ

学生中心の充実サポート 誰もが輝くキャンパスを



鳥山由子特任教授

「誰もが輝くキャンパスを」として活動したいとき、学務部長や施設部長、身体障

害のある学生が入学し、大が環境を整え、障害のある学生もいない学生も支援の苦勞を減らせるようにすることが障害学生支援室の目的だ。昨年まで心身障

害のある学生が入学し、大が環境を整え、障害のある学生もいない学生も支援の苦勞を減らせるようにすることが障害学生支援室の目的だ。昨年まで心身障

開設授業

障害といっても、実際には視覚、聴覚、運動、発達など、さまざまな分野で障害が存在する。一般の学生には何でもないものでも、障害のある学生には極めて不便であることも少なくない。本学では、学生に障害についてより理解してもらうための授業を、総合科目や専門科目として開設している。

多様な視点から理解

「障害の世界」ではそれぞれの障害について、ビデオや配付資料を使って解説する。150人の学生が受講し、1学期の授業評価アンケートでは97.7%の学生が満足していると答えるなど、高い評価を得た。

「共生キャンパスとポラ山繁樹教授(障害)はこれらの授業を開設した目的を「一般人として必要な障害

の整備が遅れている本学だが、実践面での障害学生に対する学習支援体制はかなりの充実しているといえる。本学の障害学生支援室は、第一に障害学生支援室という全学的組織があること

「共生キャンパスとポラ山繁樹教授(障害)はこれらの授業を開設した目的を「一般人として必要な障害



月曜1限の総合科目「共生キャンパスとポラ山繁樹教授(障害)」で熱心に講義を聞く学生たち(2C404)

特定状況で配慮必要

障害学生支援室の野呂文行准教授(障害)は「エッセンスやインシユタインも発達障害だったという説すらある。例えば、勉強がすぐできるのに、コミュニケーションがうまくとれない人など、身近にも発達障害の人はいたと思う。これまでの教育機関では、そういう人に対し、努力不足という評価が下されてきた」と話す。実際に支援室や保健管理センターに相談に来た学生

野呂准教授は「今後は大が環境を整え、障害のある学生もいない学生も支援の苦勞を減らせるようにすることが障害学生支援室の目的だ。昨年まで心身障



野呂文行准教授

野呂准教授は「今後は大が環境を整え、障害のある学生もいない学生も支援の苦勞を減らせるようにすることが障害学生支援室の目的だ。昨年まで心身障

野呂准教授は「今後は大が環境を整え、障害のある学生もいない学生も支援の苦勞を減らせるようにすることが障害学生支援室の目的だ。昨年まで心身障

野呂准教授は「今後は大が環境を整え、障害のある学生もいない学生も支援の苦勞を減らせるようにすることが障害学生支援室の目的だ。昨年まで心身障



天分探しの日々 渡邊祐介さん

「文学を能くするには数社に就職した。『編集者』という職業は、いや、私が尊敬する真の経営者は、仕事人としてダンディズムの極致にみえた。彼らの生態とエネルギーに惹かれ始めた。



この夏、「決断力の研究」(PHP研究所刊、税別1500円)という本を出版した。研究者として二つの区切りを得たこと、根っからの学者でもない私がそれらしく変身できたことに感無量である。

就職内定者一覧

- 12月11日現在 就職課報告分
- 人文文学類
 - 日立製作所▽東京ガス 業▽旭ダイヤモンド工業
 - ▽信州大学(3人) 業▽日本航空インターナショナル▽十六銀行▽城
- 社会学類
 - 住友化学▽日本冶金工業
 - ▽日本航空インターナショナル▽十六銀行▽城
- 自然学類
 - 南信信用金庫▽住商建物▽全国銀行協会▽日本アイテックス▽横浜ゴム▽社団法人日本音楽著作権協会▽産業技術総合研究所(12人)

障害を知る

サークル

本学には、障害のある学生とかわりのあるサークルがいくつか存在する。「点字サークル」は、点字を聞き取ることができない学生が、点字サークルで「点字サークル」に話を聞いた。

てんつく

てんつくには現在10人あまりが所属しており、点字の勉強を中心に毎週水曜日、文化系サークル館で活動している。点字を作成する

パンのメニュー点訳も

現在てんつくでは学内のパン屋「粉とクリーム」の点字メニュー表の製作を考えている。直接見るとできない学生にとって、今



点字を打つ練習をするメンバーたち

手話サークル

手話サークルでは、火曜日と木曜日の週2日1C

とほくさんある。支援室と協力しつつ、視覚障害のある人のお手伝いをしていきたい」と語った。



声を出さずに手話だけで会話する

手話で情報の共有を

聴覚障害のある人にとって一番難しいことは「情報の共有」だと代表の小暮はるかさん(生物2年)は話

他大の取り組み

筑波技術大学(本部)は、国内トップレベルの視覚障害・聴覚障害のある学生への高等

運動障害への支援

本学の運動障害者への支援はどうか。施設のバリアフリー化が進む一

人が、組織が、支える

「本学には障害者支援に理解のある学生が多い」と任さんは言う。障害科学を専門に研究している教員も



人の支援がなければ、施設の整備も意味をなさない

「何が必要か」聞く

岡本教授は「彼ら障害者を支援する際は、まず彼らに何を必要としているかを聞く。彼らを知ろうとすることが大事

視点

障害者めらってしまったり、まず何をすればいいかわからない、と、車椅子用

思いやりから共生へ

自然な対応ができるようになり、誰もが当たり前の支援者となる。それが、障害のある人と共生するとい

就職課から

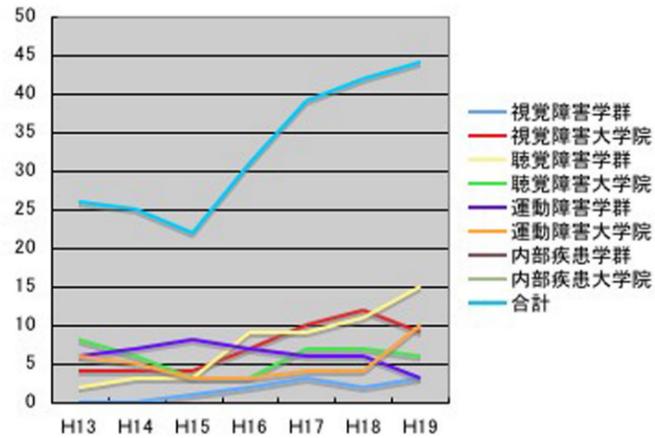
就職内定者は、就職課に報告するよう、活かします。

シンポジウム

筑波大学障害学生支援シンポジウムが、12月19日午後3時20分～午後5時半まで、2H101で開催される。

お問い合わせ先 学務部学務課教務担当 056-800-8008

身体障害学生数の推移 (単位:人)



身体障害学生数の推移は、学群・大学院合わせて44人。5年前までは25人前後で推移していたが、近年は40人以上に増加した。聴覚

「本学には障害者支援に理解のある学生が多い」と任さんは言う。障害科学を専門に研究している教員も

「本学には障害者支援に理解のある学生が多い」と任さんは言う。障害科学を専門に研究している教員も

「本学には障害者支援に理解のある学生が多い」と任さんは言う。障害科学を専門に研究している教員も

「本学には障害者支援に理解のある学生が多い」と任さんは言う。障害科学を専門に研究している教員も

「本学には障害者支援に理解のある学生が多い」と任さんは言う。障害科学を専門に研究している教員も

「本学には障害者支援に理解のある学生が多い」と任さんは言う。障害科学を専門に研究している教員も

「本学には障害者支援に理解のある学生が多い」と任さんは言う。障害科学を専門に研究している教員も

「本学には障害者支援に理解のある学生が多い」と任さんは言う。障害科学を専門に研究している教員も

茗溪山脈 体育・スポーツ列伝

岡部平太(1891-1966)

日本で最初のアメリカフットボール紹介者岡部平太。彼の業績はアメリカンフットボールだけに留まらず、マラソンの高地トレーニングの提唱や、満州でのスポーツ振興など多岐にわたる。たぐいまれな運動能力と並外れた行動力を持つ岡部には平和を愛する一面もあった。



『トボール』トボール救など多様なスポーツを多様なスポーツと、体育論や本育理論や『日コー理論』を学んだ。

■満州でのスポーツ振興 20年に帰国した岡部は、水戸高等学校講師を経て21年に南満州鉄道株式会社に入社。翌年に満州体育協会を創設した。

岡部は満州でスポーツの振興に尽力した。満州ラグビー協会の創立で委員長となったり、日独支

高地トレーニングの提唱者 競技場に平和の願い込める

対抗陸上競技会を開いた。スピードスケートの日本チームを率いて第1回世界選手権や欧州選手権に出場したりした。27年には、満鉄創設25周年特別功労社員として表彰を受けた。

■満州事変と挫折 しかし、31年に満州事変が起こり、岡部は、張

学長の義兄弟である満浦を逃がせたとして、関東軍に捕らえられる。そして、満鉄に辞表を提出し、体育関係のすべての職から退いた。彼の入望の厚さから処刑は免れたものの、すぐには元の生活に戻れなかった。岡部は、靴屋、エビの輸入業者として、成功を収めた。

その後、岡部は研究に没頭し、57年に「スポーツと平和」を出版。61

年に「年齢別にみた水泳のエネルギー代謝」で医学博士を取得。62年には、ローマオリンピックのフルマラソンで世界記録を樹立したアベベの活躍から、高地トレーニングの必要性を提唱した。高地トレーニングは、現在でも有森裕子や高橋尚子など多くのマラソン選手が持っている。

■平和台競技場の建設 岡部が再びスポーツの舞台で活躍したのは、戦後47年のことだった。第3回国民体育大会を福岡

ロスタイムに突入した。本学は4-3-3という攻撃の布陣に切り替え、攻めの場面ではGKまでもが攻撃に参加した。ロスタイム残り1分、フリーキックのこぼれ球を麻生耕平(同4年)がダイレクトでミドルシュート。そのまま試合が終了し、フィールドの応援も勝利の喜びに涙し、抱き合った。

窮地脱出し1部残留 残り1分劇的な勝ち越し

サッカー



逆転の瞬間。歓喜の声がこだました(写真提供=古谷野有さん)

4月から国立西が丘サッカー場(東京・北区)などを会場に行われていた第81回関東大学リーグが11月25日をもって全22節を終了した。2部降格の危機にあった本学蹴球部は24日、最終節の中央大戦でロスタイムに逆転勝利し、2-1で1部残留を決めた。

本学は中央大戦を残して12チーム中12位。1部リーグ残留には、最終戦に勝ち、かつ残留争いをしていない青山学院大が最終順位8

に誘致する話が、岡部に持ち込まれ、準備委員長になった。福岡県知事との交渉からメイン競技場の建設まで、福岡国体開催のために尽力。福岡国体は、1万7229人が参加し、成功を収めた。

その後、岡部は研究に没頭し、57年に「スポーツと平和」を出版。61

年に「年齢別にみた水泳のエネルギー代謝」で医学博士を取得。62年には、ローマオリンピックのフルマラソンで世界記録を樹立したアベベの活躍から、高地トレーニングの必要性を提唱した。高地トレーニングは、現在でも有森裕子や高橋尚子など多くのマラソン選手が持っている。

■平和台競技場の建設 岡部が再びスポーツの舞台で活躍したのは、戦後47年のことだった。第3回国民体育大会を福岡

ロスタイムに突入した。本学は4-3-3という攻撃の布陣に切り替え、攻めの場面ではGKまでもが攻撃に参加した。ロスタイム残り1分、フリーキックのこぼれ球を麻生耕平(同4年)がダイレクトでミドルシュート。そのまま試合が終了し、フィールドの応援も勝利の喜びに涙し、抱き合った。

位(同4年)が入った。昨シーズンの関東大学リーグの9位に引き続き未調の今シーズンだったが、その原因を浅井武監督(体育・准教授)は「新しいことに挑戦したが、熟成する前に修正してしまっ。我

来季メンバー募集 スポーツを通して活気あふつくは市をつくるために活動している「つくは市にプロのサッカークラブをつくる会」では、来シーズンの向け、メンバーの募集を行っている。

同会が運営するクラブチーム「Sportiva Tsukuba」は5月から11月に行われた県リーグにお

て13勝0敗の成績を残した。本学生25人も選手として参加している。

■平和台に込めた思い 岡部が福岡国体のメイン競技場として建設した平和台競技場は、現在も平和台陸上競技場として、福岡国際マラソンなどで使用されている。その場所には、当初、進駐軍の将校宿舎を建設する計画が持ち上がった。しかし、岡部の粘り強い折衝の末、平和台競技場は建設された。「スポーツを通して被災からの復興を進めつつ、市民に健全な平和社会を提供すること」を目指し、岡部は「ピース・ヒル」と名付けたという。満州でスポーツ振興に尽力しながら、戦争によって挫折を味わった岡部の願いは、平和台に今も生きていく。(本紙馬野裕子「社会学類」)

全日本選手権 岩橋、ダブルス準優勝

テニス

全日本テニス選手権が11月7-18日に、有明テニスの森公園(東京・江東区)で開かれ、本学の岩橋祐介(体育1年)が男子ダブルスで準優勝を果たした。

一昨年のインカレでシングルス準優勝の岩橋は、今大会、森智広(南林間テニスクラブ)とペアを組みダブルスに出場。初めて本選に進み、勝利を重ねた。

決勝では、2年ぶりの優勝を目指す岩淵聡・松井俊英ペアと対戦。第1セットを3-6、第2セットを6



岩橋祐介

インカレ 女子、準決勝で涙呑む 男子、惜しくも7位

バスケット

第54回全日本女子学生バスケットボール選手権大会が11月20-26日にかけて、千種スポーツセンター(名古屋千種区)で開催された。本学は準決勝で、今大会初優勝の大阪体育大学に56-65で敗れ、昨年に続いて3位となった。

関東リーグで本学女子は圧倒的な成績で優勝した。迎えた準決勝、大阪体大は序盤から盛んにシュートを決めるが、本学はシュートがなかなか決まらない。第1ピリオドは13-21で終了。「シュートが入らないこと以上に、相手の激しいオフフェンスがプレッシャーになった」と主将の鈴木あゆみ(体育4年)。前半を31-36で折り返した。

後半、大阪体大は3ポイントシュートなどで点差を広げる。一方本学はフリースローが決まらず、リバウンドでも競り負けるなど振るわない。相手のファールを誘ったり、盛んにパスカットを試みたりするも結局56-65で終了した。

翌日の3位決定戦の相手は、関東リーグで本学が唯一敗れた拓殖大学。しかし、拓大の攻撃を研究していた本学は、終始リードを許さず、89-49で3位入賞を決めた。

座決定試合が10月31日-11月4日にかけて、岐阜メモリアルセンター(岐阜市)で行われた。関東リーグ2位で、4年ぶりに同大会への出場権を得た本学女子は4位に終わった。優勝は早稲田大。

山田幸雄監督(体育・教育学)からは村松瑞穂(体育4年)が出場し、女子シングルスで9位に入賞した。

昨年、一昨年と5位に入賞している村松は、本戦トーナメントの1回戦で、

バド全日本選手権 村松が9位

第61回全日本総合バドミントン選手権大会が、11月14-18日にかけて、国立代々木第二体育館(東京・渋谷区)で開催された。本学からは村松瑞穂(体育4年)が出場し、女子シングルスで9位に入賞した。

昨年、一昨年と5位に入賞している村松は、本戦トーナメントの1回戦で、

たしたい」と語った。

◇ 第59回全日本男子学生バスケットボール選手権大会が11月26日-12月2日にかけて、国立代々木競技場第二体育館(東京・渋谷区)で行われた。2部リーグ4位(関東12位)の本学は、4年振りのベスト4進出をかけた準々決勝で関東3位の東海大に51-79で惜しくも敗れ、5-8位決定戦の結果7位に終わった。

吉田健司監督(体育・講師)は「1部リーグのチームとは、個人技差がある程度通用する手応えがあった。3ポイントシュートが

た。3ポイントシュートに進出することで雪辱を果たした」と語った。

後半、大阪体大は3ポイントシュートなどで点差を広げる。一方本学はフリースローが決まらず、リバウンドでも競り負けるなど振るわない。相手のファールを誘ったり、盛んにパスカットを試みたりするも結局56-65で終了した。

翌日の3位決定戦の相手は、関東リーグで本学が唯一敗れた拓殖大学。しかし、拓大の攻撃を研究していた本学は、終始リードを許さず、89-49で3位入賞を決めた。

越谷南高校の柏原久と対戦。落ちていたフレードで2ゲームを取った。2回戦では、今大会の優勝者、今別府香里(三洋電機)と対戦。序盤から積極的に攻めるも、焦りからエラーやコートアウトをしてしまい、ゲームカウント0-2で敗退した。

バドミントンの吹田真士監督(体育助教)は「我慢強く相手コートに球を返す、待てる気持ちが足りなかった」と話した。

◇ 関東大学対抗戦が9月8日-12月2日まで、国立代々木第二体育館(東京・渋谷区)で行われ、8校が参加した。本学は4勝3敗で5位となり、12月16日から花園で行われる全国大学選手権への出場権を獲得した。

2位から5位まではきん差で、特に3位から5位までの勝数は同じだった。5位の本学も、現実的に3位は狙えたという。

古川拓生監督(体育・講師)は「5位はチームがスタートした時の最低の目標だったので、達成したという結果」と話した。今後に向けては「優勝した早稲田大学に対して、3つ以上上したのには本学だけなので自信にしたい。次のリーグからは『筑波のラグビー』を見せて勝ちたい」と、意気込みを述べた。

◇ 卓球 全日本学生選抜卓球選手権大会(12月1、2日、横浜文化体育館)伊藤みどり(体育4年)は4位、野中由紀(同)はベスト8

記録ファイル

◇ 卓球 全日本学生選抜卓球選手権大会(12月1、2日、横浜文化体育館)伊藤みどり(体育4年)は4位、野中由紀(同)はベスト8

◇ 卓球 全日本学生選抜卓球選手権大会(12月1、2日、横浜文化体育館)伊藤みどり(体育4年)は4位、野中由紀(同)はベスト8



東海大戦23得点と活躍した梁川稔浩(体育3年)

全日本学生ハンドボール選手権 女子 接戦制し2連覇



白熱した東女体大戦 (提供=白井章さん)

東女体大を終盤突き放す 男子 1点差で敗れ3位に

ハンド

大学ハンドボールの日本一を決める、全日本学生ハンドボール選手権大会が11月10-14日、函館市民体育館(函館市)などで行われた。本学女子は決勝で東京女子体育大と対戦。30-27で勝利し、2年連続で同じカードとなった。本学は2

で接戦を制し、2年連続10回目の優勝を飾った。昨年度ベスト8の男子は準決勝で日本体育大と対戦し、惜しくも1点差で敗れ3位に終わった。

序盤は一進一退の攻防が続いた。前半残り10分に4点差をつけるも、東女体大がすさまじく反撃し14-14の同点で前半を折り返した。緊迫したゲームが動いたのは後半開始15分。本学が石野実果(同1年)の3連続得点で23-20とリードすると、石野のプレーがファールを誘い、東女体大は連続して退場者を出す。その間に本学は得点を重ね、残り時間5分で6点のリードを奪った。最後まで点差を守りきり、30-27で勝利を収めた。

決勝戦は2年連続で同じカードとなった。本学は2で接戦を制し、2年連続10回目の優勝を飾った。昨年度ベスト8の男子は準決勝で日本体育大と対戦し、惜しくも1点差で敗れ3位に終わった。

序盤は一進一退の攻防が続いた。前半残り10分に4点差をつけるも、東女体大がすさまじく反撃し14-14の同点で前半を折り返した。緊迫したゲームが動いたのは後半開始15分。本学が石野実果(同1年)の3連続得点で23-20とリードすると、石野のプレーがファールを誘い、東女体大は連続して退場者を出す。その間に本学は得点を重ね、残り時間5分で6点のリードを奪った。最後まで点差を守りきり、30-27で勝利を収めた。

序盤は一進一退の攻防が続いた。前半残り10分に4点差をつけるも、東女体大がすさまじく反撃し14-14の同点で前半を折り返した。緊迫したゲームが動いたのは後半開始15分。本学が石野実果(同1年)の3連続得点で23-20とリードすると、石野のプレーがファールを誘い、東女体大は連続して退場者を出す。その間に本学は得点を重ね、残り時間5分で6点のリードを奪った。最後まで点差を守りきり、30-27で勝利を収めた。

序盤は一進一退の攻防が続いた。前半残り10分に4点差をつけるも、東女体大がすさまじく反撃し14-14の同点で前半を折り返した。緊迫したゲームが動いたのは後半開始15分。本学が石野実果(同1年)の3連続得点で23-20とリードすると、石野のプレーがファールを誘い、東女体大は連続して退場者を出す。その間に本学は得点を重ね、残り時間5分で6点のリードを奪った。最後まで点差を守りきり、30-27で勝利を収めた。

序盤は一進一退の攻防が続いた。前半残り10分に4点差をつけるも、東女体大がすさまじく反撃し14-14の同点で前半を折り返した。緊迫したゲームが動いたのは後半開始15分。本学が石野実果(同1年)の3連続得点で23-20とリードすると、石野のプレーがファールを誘い、東女体大は連続して退場者を出す。その間に本学は得点を重ね、残り時間5分で6点のリードを奪った。最後まで点差を守りきり、30-27で勝利を収めた。

序盤は一進一退の攻防が続いた。前半残り10分に4点差をつけるも、東女体大がすさまじく反撃し14-14の同点で前半を折り返した。緊迫したゲームが動いたのは後半開始15分。本学が石野実果(同1年)の3連続得点で23-20とリードすると、石野のプレーがファールを誘い、東女体大は連続して退場者を出す。その間に本学は得点を重ね、残り時間5分で6点のリードを奪った。最後まで点差を守りきり、30-27で勝利を収めた。

序盤は一進一退の攻防が続いた。前半残り10分に4点差をつけるも、東女体大がすさまじく反撃し14-14の同点で前半を折り返した。緊迫したゲームが動いたのは後半開始15分。本学が石野実果(同1年)の3連続得点で23-20とリードすると、石野のプレーがファールを誘い、東女体大は連続して退場者を出す。その間に本学は得点を重ね、残り時間5分で6点のリードを奪った。最後まで点差を守りきり、30-27で勝利を収めた。

講道館杯

栗野が初出場 伊部、藤田が3位に



栗野靖浩

柔道



各階級の全日本強化選手権の選考会を兼ねた講道館杯が、11月17、18の両日、千葉ポートアリーナ(千葉市中央区)で開催された。本学からは14人が出場し、73キロ級に出場した栗野靖浩(体専1年)が全日本ジュニア王者の中矢力(新田高校)を破り優勝した。また、48キロ級の伊部尚子(同2

年)、57キロ級の藤田康恵(同)が3位となった。初出場の栗野は、今大会の目標を「一回戦を勝てればいい」としていた。しかし初戦で、全日本選抜体重別3位の海老沼聖(警視庁)を延長戦の末に判定で破り、好発進を見せた。「力を出し切っている感があった。調子がよかったのではなか」と、岡田弘隆監督(体育准教授)は評価する。決勝で当たった中矢は高校時代、インターハイや全日本ジュニアで敗れた、栗野にとって「絶対」に勝つ相手だった。開始15秒

で効果をとられ、その30秒後に得意の背負い投げで効果をとるも取り消される。しかし栗野はまたとれると、攻め続ける。そして残り一分17秒、自然に出た右足が中矢の足首を払い、後ろに転がして「有効」。ポイントでリードする。ここで守りに入ると「取り返される」と、栗野はペースを変えずに攻め続けた。残り43秒、中矢は低い姿勢から一気に持ち上げて背負い投げをかけ、「技あり」をとり、ポイントで大差をつけ、優勝を決めた。ブザーが鳴った瞬間、栗

野は「信じられなかった」という。勝因については「9月の全日本ジュニアで破れて以来、稽古で自分を追い込んでいったこと、試合でしどろもどろ攻め続けたことが勝利につながったのでは。中矢の攻め方も、大抵は頭に入っていた」と語った。岡田監督は「実力者ぞろいの中で勝ち抜けたことは、力をつけてきたことの証明に他ならない」とたたえた。

48キロ級に出場した伊部は、宝真由美(コマツ)を迎えての準決勝で、技をかけた際に肩を脱臼するというアクシデントに見舞われた。その試合は延長戦の末に判定で敗れたものの、3位決定戦には痛み止めを打って欠場した。

栗野靖浩(体専1年)が全日本ジュニア王者の中矢力(新田高校)を破り優勝した。また、48キロ級の伊部尚子(同2

年)、57キロ級の藤田康恵(同)が3位となった。初出場の栗野は、今大会の目標を「一回戦を勝てればいい」としていた。しかし初戦で、全日本選抜体重別3位の海老沼聖(警視庁)を延長戦の末に判定で破り、好発進を見せた。「力を出し切っている感があった。調子がよかったのではなか」と、岡田弘隆監督(体育准教授)は評価する。決勝で当たった中矢は高校時代、インターハイや全日本ジュニアで敗れた、栗野にとって「絶対」に勝つ相手だった。開始15秒

で効果をとられ、その30秒後に得意の背負い投げで効果をとるも取り消される。しかし栗野はまたとれると、攻め続ける。そして残り一分17秒、自然に出た右足が中矢の足首を払い、後ろに転がして「有効」。ポイントでリードする。ここで守りに入ると「取り返される」と、栗野はペースを変えずに攻め続けた。残り43秒、中矢は低い姿勢から一気に持ち上げて背負い投げをかけ、「技あり」をとり、ポイントで大差をつけ、優勝を決めた。ブザーが鳴った瞬間、栗

野は「信じられなかった」という。勝因については「9月の全日本ジュニアで破れて以来、稽古で自分を追い込んでいったこと、試合でしどろもどろ攻め続けたことが勝利につながったのでは。中矢の攻め方も、大抵は頭に入っていた」と語った。岡田監督は「実力者ぞろいの中で勝ち抜けたことは、力をつけてきたことの証明に他ならない」とたたえた。

48キロ級に出場した伊部は、宝真由美(コマツ)を迎えての準決勝で、技をかけた際に肩を脱臼するというアクシデントに見舞われた。その試合は延長戦の末に判定で敗れたものの、3位決定戦には痛み止めを打って欠場した。

女子剣道

学生団体で準優勝に 関東新人戦は8連覇

大学剣道の女子団体日本一を決める第26回全日本女子学生剣道優勝大会が11月18日、フナイホール豊田愛知(豊田市)で開催され、昨年ベスト8の本学は準優勝の成績を収めた。本学は一回戦から3回戦

まで順当に勝ち上がった。しかし、準決勝の大坂教育大戦では1-1、準決勝の鹿屋体育大戦では0-0の状況で、大将戦に持ち込まれた。そこで佐久間陽子(体専4年)が、どちらの相手も下し、チームを勝利に導いた。

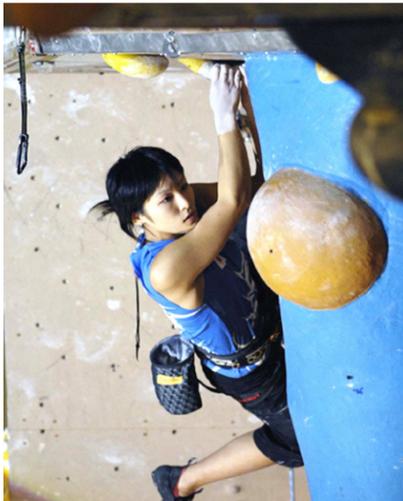
決勝では日本体育大と対戦。日本大とは練習試合などでよく対戦していたため、お互いの手の内はわかっていた。有田監督(体育・講師)は「決勝まで上がってくるとは思わなかった。決勝もきん差で勝てると思っていた」と語った。しかし、準決勝や準決勝とは違い、0-1で大将戦に持ち込まれた。佐久間は「絶対に一本取るぞ」という意気込みで攻め込むも、相手を攻め崩しきれず、引き分けに終わった。結局、0-1のまま本学は敗れた。

佐久間は「自分の代で優勝したいという気持ちがあったので悔しい。またまだ頑張った。でも、これが実力かなと受け止めている」と語った。また、「後輩には稽古で不足を見直し、頑張って全国優勝してほしい」と願った。

福見・栗野が出場

北京五輪日本代表の重要な選考会となる、嘉納治五郎杯東京国際柔道大会ワールドグランプリが12月7-9日にかけて、東京体育館(東京・渋谷区)で開催された。本学からは福見友子(体専4年)と栗野靖浩(同1年)が出場し、福見が48キロ級で5位、栗野が73キロ級で7位となった。9月のリオデジャネイロ世界選手権日本代表だった秋本啓之(同4年)はけがのため欠場した。

クライミングの世界大会で3位 小林由佳 (体専2年)



クライミングの世界大会で3位 小林由佳 (体専2年)

小林がクライミングを始めたのは7歳の時。スポーツ用品店のクライミング講習会に参加したことがきっかけだ。「全員が一つの壁に挑むところ

が自分にとっていい」と「スポーツ医学や運動生理学が学べ、クライミングに活かせると思ったから」だ。海外大会が少なくとも年に10戦ある。「学業との両立は大変だがメリハリがつく」と話す。トレーニングは自宅に特設した練習所で行う。部屋は天井まですべてトレーニング用の壁。垂壁が見えない登り方で優勝したい」と登り方にもこだわった。

世界の岩壁に挑む

小林がクライミングを始めたのは7歳の時。スポーツ用品店のクライミング講習会に参加したことがきっかけだ。「全員が一つの壁に挑むところ

世界の岩壁に挑む

小林がクライミングを始めたのは7歳の時。スポーツ用品店のクライミング講習会に参加したことがきっかけだ。「全員が一つの壁に挑むところ

本学の暖房設備

寒さの厳しい季節がやってきた。暖房設備は寒さの中でも快適に大学生活を送れるようにするためのものだ。しかし、快適な室温になっていないことがあるのはなぜなのか。本学の空調設備の現状に迫った。

◆不適切な室温
冬場の学内には、暑すぎる教室と寒い教室がある。休日の集中授業や、



中央機械室のボイラー

◆小回りのきかない空調
本学の空調設備の熱源は、開学当初から「大規模集中方式」と呼ばれるものだ。第一エリア近くの中央機械室で、一

ズムズム

もう場合がある。人が多かったり日当たりの良い教室は暖房が効きすぎてしまい、暑い教室に合わせ空調を抑えれば、他の教室は寒くなってしま

◆温度調節
本学の暖房は基本的に18度に設定されているが、日中の気温が15度以下

不効率な中央の一括管理

各教室との連携を密に

「本学の冷暖房設備は中央で全体を管理しているため、小回りがきかない」と話す。一部の教室を暖めたい場合でも、中央のボイラーを稼働させなければならぬ。

◆連携を密に
大がかりな改修も必要だが、現状でも快適な環境を作るためにできることがあるのではないかと、4

第三エリア 食堂5カ月ぶりに再開 改修で食事スペース広がる



各店舗が一つのフロアに統合された専門店街食堂

7月から行われている3A棟の耐震工事に伴い休業していた第三エリアの食堂が、12月10日に営業を再開した。専門店街食堂では、すべての店舗を一つのフロアにまとめ、食事スペースを広げるなどリニューアルを行った。

12月5日の厚生会理事会で、腰塚武志副学長(学生生活担当)は厚生会理事会の学生理事らに対し、「これでいよいよ昼食難民問題には一段落がついた。学生諸君には迷惑をかけた」と語った。

男性は「すべての店が一つのフロアにあるため、食べたいものが違っても一緒に食べることもできる。通路だったところにも席ができたため、広くなった」と語った。

元自衛官が地雷撤去
定年を迎えた自衛隊員で組織される、日本地雷処理を支援する会(JMAS)のメンバー田川友康さんに

おやじたちの国際貢献
JMASは2003年からアフガニスタンで復興支援の一環としてDDRに取

防犯講習会
学生生活支援センターが今年3月に改修された1E棟ではブロック別集中方式の暖房が整っている。神さんは「全体の改修には時間がかかりそうだが、設備を少しずつ中央から切り離して改善してい

自分で身を守る対策を
大切。主体的に商品サービスを選ぶことのできる賢い消費者になってほしい」と語った。

留学生懇談会
約600人が参加
学長主催の留学生懇談会が、11月18日に第二エリア大倉庫で開催された。留学生やチューター、教職員など約600人が集まり、交

ザヤさん
ドナーを変更
手術は2月に
今年3月に急性腎不全で倒れ、現在闘病を続けているシャグダル・バドラル・ザヤさん(モンゴル、特別研究員、文言)の腎臓移植手術が来年2月ごろにずれ込む予定だ。ドナーが変更になったためだ。

今年3月に改修された1E棟ではブロック別集中方式の暖房が整っている。神さんは「全体の改修には時間がかかりそうだが、設備を少しずつ中央から切り離して改善してい

JMASは2003年からアフガニスタンで復興支援の一環としてDDRに取

学生生活支援センターが今年3月に改修された1E棟ではブロック別集中方式の暖房が整っている。神さんは「全体の改修には時間がかかりそうだが、設備を少しずつ中央から切り離して改善してい

学生生活支援センターが今年3月に改修された1E棟ではブロック別集中方式の暖房が整っている。神さんは「全体の改修には時間がかかりそうだが、設備を少しずつ中央から切り離して改善してい

私は現在、桐政会という政治系議論サークルで活動している。桐政会は不偏不党を掲げた自由な議論の場である。私はそんな桐政会にこれまで多くの社会問題について議論をしてきた。入会のきっかけは友人の紹介だった。「せっかく大学という多種多様な人々が集まる場にいるのだから、それを生かした議論をしてみたい」と思っていたところへのタイミングの良い誘いだった。

根拠に基づく議論の場
た言い合いが時には真実を鋭く指摘していることもあるだろう。でも、せっかく大学という場で議論をするのなら、学生時代という優雅な時間を有効利用して、ロジカルな議論をしてみるのも必要なのではないだろうか。

起人 小野澤正喜教授・歴人)では、移植手術やリハビリなどに必要な費用を捻出するため、取手や土浦のカトリック教会などで募金活動を行っている。しかし、11月26日現在で281万円しか集まっておらず、目標とする3000万円には未だ遠い。

中央機械室のボイラー

神幸雄課長は

おやじたちの国際貢献

元自衛官が地雷撤去

防犯講習会

自分で身を守る対策を

留学生懇談会

ザヤさん

ドナーを変更

手術は2月に

ホットスパー 追越・平砂共用棟から撤退

来年1月中旬をめどに 一の矢食堂も12月に撤退

現在、宿舎共用棟の売店業務に参入しているホットスパー(本社川土浦市)が、平砂、追越高地区の売店業務から撤退することが決まった。12月5日の厚生会理事会で報告された。一の矢食堂は営業を継続する。また、公誠綜合サービス(本社東京・北区)が参入している一の矢食堂と、EXサービス(本社千葉県野田市)が参入している平砂田中が参入している平砂喫茶も撤退が決まった。ホットスパーからは、9月末ごろから、本学厚生会にたびたび撤退要請書が出されていた。厚生会ではそのたびに、腰塚武志副学長(学生生活担当)名義で継続要請書を出していたが、同社は再三「継続は厳しい」と回答。厚生会は全学学類・専門学群代表者会議や厚生会理事会の学生理事と協議の上、撤退を受け入れることに決めた。

一の矢食堂を運営する公誠綜合サービスでは、食堂の工事が12月21日から予定されているため、20日に営業を終了する予定だ。現在、撤退を惜しむ声が多い



追越売店には撤退を惜しむ声が多い

在後任業者は決まっていな
い。
平砂喫茶はこれまで平砂
食堂が休業する土曜日も営
業を行っていた。そのため
EXサービスでは、同社が
営業している平砂食堂を土
曜日にも営業することで、宿
舎居住者が共用棟で食事で
きかない日がないよう配慮す
るといふ。

一昨年、開学以来宿舎厚
生事業を担ってきた吉池
サービス(本社東京・台
東区)が経営不信で撤退し
たに続き、今度はホット
スパーが平砂と追越高地区
の売店業務から撤退するこ
ととなった。今後、宿舎の
厚生事業のあり方が問われ
ることになりそうだ。

ホットスパーの堀口悦弘
営業企画部長によると、同
社が撤退を検討し始めたの
は、今年9月。具体的な売
上額や赤字額については堀

口部長は「参入当初、ある
程度試算を立てていたのだ
が、それを上回って経営は
厳しかった」と明かした。
もともと宿舎周辺はコン
ビニの競争が激しい地域
だ。堀口部長は「アスペース
ト工事などもあって、吉池
サービス撤退から開店まで
間が空いてしまい、その間
に宿舎居住者の足が周辺の
コンビニへと完全に向いて
しまった」と語る。営業
時間を深夜まで延ばそうに
も、宿舎共用棟の施設は年
後11時には閉まってしま
うため、不可能なのが現状だ。
売り上げ向上のために同
社が要望していた酒類販売
は、全代会が3月、当時の

1年生を対象に行ったアン
ケートで、販売に肯定的な
意見が半数を越えたため、
実現に向けて動くか見え
た。しかし10月ごろに、学
生が急性アルコール中毒で
病院に搬送されるなど、ア
ルコールに関するトラブル
が学内で絶えない現状を考
慮して結局は見送られた。

毎日昼食やテーブルス
ペースでの勉強で追越売店
を利用している看護3年の
女性は「こんなに利用者が
いるのに、撤退するなんて
と話した。看護学類の建物
にはパン販売店以外に飲食
店がなく、他エリアの食堂
も遠いため不便だ。「看護
学類の建物にはコピー機が

なく、よくコピーに利用し
ていた。ホットスパーが撤
退したら、一番割を食つの
は看護学生だ」と語る。
厚生会理事会で、腰塚副
学長は「このままでは宿舎
厚生サービスは衰退する一
方だ。学生も交えてアイデ
アを集めなければ」と危機
感を募らせた。

全代会では11月5日か
ら、スチューデントプラ
ザ前や平砂学生宿舎前で
自転車の無灯火防止キャン
ペーンを行った。また、学
生生活課では12月3日、ペ
デストリアン上で、今年2
回目となる学内交通安全指
導を行った。

カツライヴ 歌と劇で観客を魅了 2時間で14曲披露

第23回日本アマチュア
シンガソングコンクールで優
勝した倉井幸幸さん(国
総4年)が12月1日、つ
くばカピオ(つくば市竹
園)で「カツライヴ」T
SUKUBA WAMP
KU2007」を行い、約
200人の観客が訪れた。
倉井さんはオリジナル曲
やコンクールで歌ったフレ
ンチポップスなど14曲を披
露。ライブは2部構成で、
曲の間には演劇が折り込
まれた。第1部はラジオの
公開放送という設定で、
倉井さんがDJになり、曲
を紹介しながら歌った。第
2部はレストランという設
定で、観客は倉井さんの歌
のフルコースを堪能した。

劇の内容は、仕事に疲れた
サラリーマンに目の前のパ
ソコンが話しかけ、日常の
中に忘れたものを思い出さ
せるというものだった。
ライブでは倉井さんの高
校時代からの友人がベース
や脚本、劇を担当し、本学
の学生も運営に参加した。

ライブ後、倉井さんはい
ろいろな人に助けられるこ
との連続だった。これから
人の意見を耳を傾けながら
学び、僕らにしかできない
ことを続けていきたい」と
目標を語った。

アカペラの醍醐味は各
メンバーの個性がはつき
りと歌に表れることだ。
リードボーカル、ベース、
ボーイパーカッションなど
さまざまなパートがあり、
同じ歌でもメンバー
の個性を前面に出した歌い
方のどちらも必要で、奥

が深い」と話す。温かな
雰囲気も魅力の一つだ。
毎週火曜日と金曜日に
サークル全体でミーティ
ングを行い、練習はバン
ド単位で行う。個別にラ
イヴを行うこともある。
サークル全体で日ご
の練習の成果を披露する
場が、年5回行われる定
期ライブだ。特に学園祭
でのライブは、毎年フロ
のバンドも招く大規模な
もので、時には思いがけ
ないことも起きる。赤井
聡一郎さん(自然2年)
は、昨年招待したバンド
のパフォーマンスで、突
然ステージが上がること
になった。赤井さんは「憧
れの人と同じステージに
立てるなんて夢のように
とその時の感動を語る。

エコバッグフォーラムinつくば レジ袋削減へ意見交換 有料化の取り組みを紹介

レジ袋削減とエコバッグ
をテーマに、市民、学生、
企業、つくば市がそれぞれ
の取り組みを発表し合う、
つくばエコライフフレンズ
主催の「エコバッグフォー
ラムinつくば」が、11月
17日午後1時~4時まで、
つくばインフォメーション
センター(つくば市吾妻)
で開催された。市民など約
60人が訪れ、レジ袋削減と
いう「環境活動のはじめの
一歩」について意見を交わ
した。

つくばエコライフフレ
ンズは、今年7月に環境問題
についての実践的な活動を
しようという趣旨で発足し
た。学生と市民からなる団
体。本学の環境サークルエ
コレンジャーも含めて現在
8団体が参加している。
フォーラムでは、レジ袋
問題の研究者である舟木賢
徳氏による基調講演が行わ

れた。舟木氏は、レジ袋が
無料で配布されていること
によって「レジ袋の乱用」
が起きているとし、国内
外のレジ袋有料化の取り組
みを紹介した。日本人が1
年で使う約444億枚のレ
ジ袋は1日分の原油輸入量
に換算できるといふ試算
や、レジ袋を10円にする
と約9割の人がマイバッグ
を持参するという調査結果
を発表した。24%の学生が
日常的にエコバッグを利用
し、きっかけがあれば利用
したいという学生も多い。
会場を訪れた富樫真美さ
ん(社会学4年)は「学内に
いては分からない、市民や
企業の取り組みを知ること
ができて良かった。またま
だ学生の意識は低いと感じ
た」と話した。

に、来場者は熱心に耳を傾
けた。
イオン株式会社と株式会
社カスミは、レジ袋無料配
布中止に向けた取り組みの
発表を行い、利用者の理解
の大切さを訴えた。
学生代表で発表したエコ
レンジャーの山本泰弘さ
ん(国総2年)は、学内で
実施されたエコバッグにつ
いての意識調査の結果を
発表した。

三系新体制決まる
08年の文化系サークル連
合会、芸術系サークル連合
会の運営委員長と、体育会
の執行委員長が決定した。
文サ連の新運営委員長の
井上正登さん(人文2年)・
学生ボランテアサークル
ピアラは「サークルのみ
なさんに文サ連が本当に必
要な組織であると感じても
らえるような一年にしてい
きたい」と語った。

井上正登さん(人文2年)・
山田悠貴さん(工基礎2年)・
津軽三味線倶楽部無絃塾
は「所属団体とコミュニ
ケーションをとるだけでな
く、三系の人もつながり
を強くしていければ良い。
そしてなにより元氣よく活
動していきたい」と話した。

1994年に結成。現
在100人以上のメン
バーがいる。大半が未経験
者で、代表
の長野真美さ
ん(白目2年)
もその一人
だ。「パート
が揃えば、ど
こでも歌える
のが良い」と
魅力を語る。

金光高浩さん(国総2年)
は「雰囲気の良いステー
ジをつくるために、選曲
はもちろん、パフォーマンス
にもこだわると語り、
バンド数は50に迫り、
掛け持ちも多い。中には
7つのバンドを掛け持ち
するメンバーもいる。
サークル全体で日ご
の練習の成果を披露する
場が、年5回行われる定
期ライブだ。特に学園祭
でのライブは、毎年フロ
のバンドも招く大規模な
もので、時には思いがけ
ないことも起きる。赤井
聡一郎さん(自然2年)
は、昨年招待したバンド
のパフォーマンスで、突
然ステージが上がること
になった。赤井さんは「憧
れの人と同じステージに
立てるなんて夢のように
とその時の感動を語る。



体育会 前場 雄一
芸サ連 山田 悠貴
文サ連 井上 正登

Doo-Wop

1994年に結成。現
在100人以上のメン
バーがいる。大半が未経験
者で、代表
の長野真美さ
ん(白目2年)
もその一人
だ。「パート
が揃えば、ど
こでも歌える
のが良い」と
魅力を語る。



声で多彩な「音」つくる
アカペラの醍醐味は各
メンバーの個性がはつき
りと歌に表れることだ。
リードボーカル、ベース、
ボーイパーカッションなど
さまざまなパートがあり、
同じ歌でもメンバー
の個性を前面に出した歌い
方のどちらも必要で、奥
が深い」と話す。温かな
雰囲気も魅力の一つだ。
毎週火曜日と金曜日に
サークル全体でミーティ
ングを行い、練習はバン
ド単位で行う。個別にラ
イヴを行うこともある。
サークル全体で日ご
の練習の成果を披露する
場が、年5回行われる定
期ライブだ。特に学園祭
でのライブは、毎年フロ
のバンドも招く大規模な
もので、時には思いがけ
ないことも起きる。赤井
聡一郎さん(自然2年)
は、昨年招待したバンド
のパフォーマンスで、突
然ステージが上がること
になった。赤井さんは「憧
れの人と同じステージに
立てるなんて夢のように
とその時の感動を語る。

MTGF

株式会社ポケモン 石原恒和氏が講演

在校生と卒業生の交流の場である第12回茗溪・筑波グランドフェスティバル(MTGF)が来年1月26

が行われる。「ポケットモンスター」のプロデューサーを務める、現在は「株式会社ポケモン」代表取締役社長の石原恒和氏(83年芸術学研究所修了)の講演を予定している。

無絃塾卒業公演

新年27日、ノバホールで

津軽三味線倶楽部無絃塾の第10回卒業公演が、来年1月27日、ノバホールで開催される。

冬休み図書館

返却日は1月7-21日

附属図書館は12月27日から1月5日まで休館する。この冬季休業に伴い、貸出期間が変更される。

冬休み宿舎

平砂浴場27-5日まで休業

冬季休業に伴い、宿舎の厚生施設の営業時間や営業日が一部変更される。

Who's Who?

つくばマラソン優勝

高橋 雅一 さん (附属図書館職員)



つくばマラソンを二着で走り終えた高橋さん

「実はマラソン経験ほとんどないんです。本学附属図書館医学サービ

マラソン歴わずか2年 本で得た知識を生かす

中で歩いてしまった悔しさ」がこみ上げてきて、以降、本格的に走るようになった。

「5つ」の研究室による最先端技術の展示を予定している。

津軽三味線倶楽部無絃塾の第10回卒業公演が、来年1月27日、ノバホールで開催される。

Personnel recruitment advertisement for a new magazine, including contact information and dates.

Table listing best-selling books from the University Library Department, including titles like 'チーム・パチスタの栄光' and 'エレガントな解答'.

12月の1位は海堂尊の「チーム・パチスタの栄光」。5位は加島祥造の「求めない」。

Announcements for a concert, cafe, and theater performance, including dates and contact information.

Advertisement for '筑波自然図鑑' (Tsukuba Natural Atlas) featuring a kingfisher and information about the Kawasemi bird club.